

<分科会の名称>

住まいとコミュニティー

「奈良町の安全・安心・快適な住まい&まちづくり」研究と提案（第4回ワークショップ）

<分科会の開催日時・場所>

開催日時 2004年11月19日（金） 午後6：30～午後9：00

開催場所 元興寺極楽坊（世界遺産）小子坊
奈良市中院町11番地

<分科会の目的と性格>

奈良町などの歴史的町並みを持つ地域は高齢化や観光化に伴う弊害、木造密集地での火災・地震などへの防災、防犯、独居高齢者の緊急時通報システム等、高齢者やハンディを持った人々を含め地域住民が安心して長く住み続ける為には、町や住まいへの十分な配慮が必要と考えます。

この分科会に先行して、中新屋自治会や（社）奈良まちづくりセンターのメンバーにより構成された「奈良町の安全・安心・快適な住まい&まちづくり研究会」により、世界遺産の元興寺に隣接する中新屋町をターゲットに防災、防犯等、地域をケース・スタディし、住環境の技術、地域コミュニティとしての具体的な助け合いや緊急連絡体制などのシステムを研究。そのプロセスを本分科会にて発表するとともに、参加者全員による意見交換をすることにより、奈良町の安全・安心・快適な町家暮らしの促進と歴史的町並み保全の一助になることを期待します。

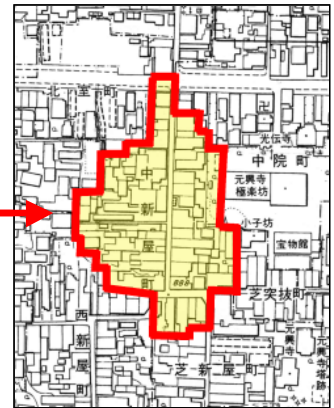
<分科会の内容>

奈良町の安全・安心・快適な住まい&まちづくり研究会による問題提起、防災の専門家、企業による事例紹介及び会場参加者によるディスカッションを行います。

コーディネーター	藤田 忍（大阪市立大学大学院 生活科学研究科 教授）
問題提起	上嶋晴久、有安美加 （奈良町の安全・安心・快適な住まい&まちづくり研究会）
事例紹介	関西電力（株）奈良支店（吉田利一、北 嘉信） 近鉄ケーブルネットワーク（株）営業副本部長 飯尾 昇 橿原市今井町 米村博昭 奈良市消防局文化財防災官 奥田政信 奈良市済美地区社会福祉協議会副会長 川端俊夫
協力	中新屋町自治会 奈良市消防団春日分団 元興寺

奈良町の安全・安心・快適な住まい&まちづくり提案

< 目的と期待できる効果等 >



- 火災、地震時の防災対策、避難対策
- 緊急時の助け合いシステム、隣組の連絡
- 観光化にともなう町への弊害、暮らしにくさ対策
- 高齢化率25%を超える地域が抱える問題対策
- 独居高齢者、身障者の緊急連絡システム
- 安心して住み続ける町家、町のシステム
- 地域コミュニティのまちづくりとしての新しい展開
- 地域NPOの役割と存在意義
- 企業の社会貢献の誘発
- 行政によるバックアップ
- 専門家による研究、支援システム
- 行政への提言、他の地域への参考事例

奈良町の中屋町を題材にしたシュミレーション

